



オルガビート SP・EX シリーズ

開放冷却水系複合処理剤

近年、ビル空調や工場等で使用される冷却水は、節水及び使用薬剂量低減のために、高濃縮運転(ブロー水削減)が増加しています。高濃縮運転は、冷却水水質が高塩濃度になりスケール・スライム等の各種障害が起こりやすいため、高機能の薬剤処理が望まれます。とりわけ冷却水の滞留時間が長くなることに対し、一時的な効果だけでなく長期的に安定した効果を発揮する薬剤が望まれます。**オルガビートSP・EXシリーズ**は、滞留時間の長い冷却水系においても、安定した良好な冷却水処理を提供します。

■ 特長

●高濃縮運転に対応

スケール・スライムが原因の各種障害が起こりやすい高濃縮運転下でもオルガビートSP・EXシリーズは長期的に安定した効果を発揮し障害を防止します。

●優れたスケール分散力・防食力

高機能ポリマー配合により、カルシウム系・りん系・シリカ系などあらゆるスケールを抑制します。

アゾール系化合物と高機能ポリマーにより、銅系・鉄系材質など幅広い金属に対して優れた防食効果を発揮します。

●スライム障害を抑制

配管や熱交換器のスライム付着を抑制し、熱交換効率の低下・配管の閉塞・腐食(微生物腐食)を防止します。

●SDS関連法令に非該当

本製品は毒劇法の毒物、劇物、PRTR法の指定化学物質、労働安全衛生法の通知対象物質には該当しません。

■ タイプと性状

品番	タイプ	外観	比重 (25℃)	pH (原液)	凍結点 (℃)	CODMn (gO/L)
SP-11	標準品	淡黄色液体	1.08	3.5	< -5	33
SP-91	成分強化品(低添加対応タイプ)		1.08	3.5		43
EX-11	シリカ分散強化品	淡黄褐色液体	1.08	3.5		33
EX-91	シリカ分散強化・ 総合強化品(低添加対応タイプ)		1.09	3.4		44

(値は代表値です。製品規格値ではありません。)

■ 荷姿

10kg 入りバッグインボックス（内装：ポリエチレン、外装：段ボール）

※上記以外の荷姿についてはお問い合わせください。

■ 使用方法

- 1) 必ず原液のまま使用してください。他の薬品との混合及び希釈は避けてください。
- 2) 薬注ポンプ（定量、タイマー、補給水比例等）で薬注してください。
- 3) 薬液タンク及び送液部には耐酸性のものを使用し、金属類は避けてください。
- 4) 冷却塔下部水槽、あるいは冷却水配管に薬注してください。
- 5) 処理濃度は以下の通りです。

常用処理濃度：循環冷却水中で 200～350(mg/L)* (SP・EX-11)、150～300(mg/L)* (SP・EX-91)（※被処理水による）

基礎処理濃度：処理前の循環水菌数を大幅に低減させるため、常用処理濃度の 2 倍濃度分を一括投入します。

■ 取扱い上の注意

- * 取り扱いおよび安全情報の詳細は「安全データシート(SDS)」をご参照ください。
- ・本製品群は刺激性・腐食性がありますので必ず保護メガネ・手袋等の保護具を着用し、換気の良い場所で作業してください。
- ・皮膚に付着した場合、炎症や水疱を生じる恐れがあります。付着時は汚染した衣服を脱ぎ、多量の流水で、石鹼を用いて触れた部分を洗い流してください。皮膚に炎症を生じた場合には医師の手当てを受けてください。
- ・眼に入った場合は直ちに大量の水で少なくとも 15 分以上洗眼し、眼科医の治療を受けてください。
- ・開封後は容器は密栓し、直射日光を避け、換気のよい冷暗所に保管してください。凍結しないように処置をしてください。
- ・本製品をタンクに貯留し長期使用した場合、析出物等が発生し、吐出不良を発生する可能性がありますので、
1 回/半年以上はタンク内を確認し、必要に応じて清掃を行ってください。
- ・配管注入の場合は、サイホン止めチャッキ弁・リリーフ弁を設置してください。サイホン止めチャッキ弁・リリーフ弁は、
1 回/半年以上は、動作確認・清掃を行ってください。

本カタログ記載製品は、場合によっては輸出令による経済産業省の輸出許可が必要になりますので、輸出する場合は必ず当社または販売店にお問い合わせください。

オルガノ株式会社

[機能商品事業部]

〒136-8631 東京都江東区新砂 1 丁目 2 番 8 号
TEL: 03-5635-5214 FAX: 03-3699-7244

親切とサービスをお届けする販売店

株式会社イーライフ  e-life

〒581-0885 大阪府八尾市神宮寺5-184
TEL 072-943-6003 FAX 072-943-6009